

保護者の皆様

大阪府立光陽支援学校  
校長 藤野 洋子

平成30年度学校教育自己診断の結果について（報告）

このたびは学校教育自己診断の実施にあたり、保護者、児童生徒の皆様には多大なご協力をいただき、ありがとうございました。

今回のアンケート結果を以下のようにまとめました。今後の学校教育に活かせるよう、ご報告させていただきます。なお、全項目の集計については学校ホームページに掲載します。

1. 回答率（配付実施日：11/19～11/30）

	教職員	保護者	児童・生徒
小学部	100%	77%	2人
中学部	100%	87%	1人
高等部	100%	77%	6人
病弱部	100%	74%	32人
計	100%	78%	41人

2. 児童生徒の結果

- ・自力で筆記したり、教員が聞き取り筆記したりするなど、回答方法は様々でした。
- ・9項目の質問に対して児童生徒41名からの提出があり、全般的に概ね良好な評価を得ました。

3. 保護者の結果

- ・全体を通じて「よくあてはまる」「あてはまる」の合計が80%以上の項目が14/18項目と、概ね良好な評価をいただくことができました。
- ・とくに安全安心な校内体制に関する項目、地域に開かれた学校に関する項目は良好な結果でした。

	診断内容	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない	未回答
3	学校は、安全であり、子どもは安心して学校生活を送れている。	50%	44%	2%	0%	3%	1%
		94%					
12	大災害に備えて学校と連携し、定期的に非常用バッグの入れ替えや確認を行っている。	80%	18%	1%	1%	0%	0%
		98%					
16	学校は関係機関と連携し、「なんでも相談会」や「こやん座談会」等、保護者の交流する機会を設けている。	49%	46%	0%	0%	5%	0%
		95%					

- ・「わからない」が20%以上により、肯定的な意見が少なくなっている項目（いじめに関する項目・キャリア教育に関する項目・ICT機器活用に関する項目・ホームページに関する項目）については、今後は保護者の皆様への周知説明方法を考え、ご理解していただけるよう努めていきたいと思っております。

#### 4. 教職員の結果

- 教育活動に関する項目について「よくあてはまる」「あてはまる」の合計が80%以上の項目が11/19項目（70%以上は16/19）と、概ね肯定的な評価でした。

	診断内容	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない	未回答
1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	28%	63%	9%	0%	0%	0%
		91%					
6	ヒヤリハット・インシデント・アクシデント報告が共有され、再発防止に活かされている。	42%	50%	6%	0%	1%	1%
		92%					
8	大災害に備えて保護者と連携し、定期的に非常用バッグの入れ替えや確認を行っている。	48%	39%	5%	0%	6%	2%
		97%					
13	学校行事が、児童生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	29%	64%	4%	2%	1%	0%
		93%					

- 教育活動に関する項目のうち「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の合計が24%以上の肯定的な回答が低い項目については、課題改善に向けて分掌部会・学部会・グループ会議等で意見を出し合い、今後に向けての具体的な改善案を検討しました。次年度に向けて分掌・学部等で反映できるところから進めていきたいと考えています。

	診断内容	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない	未回答
2	児童生徒に使用する「言葉・行動」と同僚間で使用する「言葉・行動」の質を高め、人権を尊重した教育活動を行っている。	13%	60%	21%	3%	3%	0%
		73%					
3	児童生徒の生活指導では、カウンセリングマインドを取り入れた丁寧な指導を行っている。	13%	59%	22%	2%	3%	1%
		72%					
16	仕事が効率的に実施でき、引継もスムーズに行えるように、定期的な「整理整頓」(データの整理・ファイリング等)を行っている。	9%	57%	26%	2%	4%	2%
		66%					
17	毎週水曜日にノー残業デイが設けられ、「仕事の時間を区切る」「仕事のスリム化を行う」「仕事の仕方を変える」ことができている。	7%	39%	37%	11%	6%	0%
		46%					

- 学校運営に関する項目のうち、肯定的な回答が低い次の項目については、教務部でアンケートを実施し、結果を学部で共有することができています。また、アンケート結果をもとに、新様式作成に向けての取り組みを進めているところです。

	診断内容	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない	未回答
27	「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」について教職員の共通理解を図り、活用している。	18%	48%	25%	3%	4%	2%
		66%					

- 学校運営に関する項目のうち、肯定的な回答が低い他の項目（教職員の意見反映・適性な人事・学部分掌の連携・施設設備の点検管理）については、今後も引き続き改善に向けて検討をしていく必要があると考えています。

アンケートにご協力本当にありがとうございました。保護者の皆様には、今後ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。